



## 岡山県合唱連盟機関紙

トウッティ 第59号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫  
 事務局：岡山市津島桑の木町 2-2-H404  
 TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559  
 電話受付は原則として土曜 10:00~16:00  
 あとは、留守電対応となります。

http : //www2.oninet.ne.jp/yahmada/jcaokayama/

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 菅尾 多美  
 E-mail : [tamicchi@palette.plala.or.jp](mailto:tamicchi@palette.plala.or.jp)



こんなCDができました。  
 「ももっち」がかわいい☆

で聴いてチェックをするも、かなり…。上月理事長をはじめとして、各パートリーダーの厳しいアドバイスをうけ、改めてチャレンジ！ 午前中は吹奏楽隊の生演奏で歌って録音をしていましたが、合唱と伴奏とのバランスが悪く、午後からは吹奏楽隊の録音したカラオケを小さい音で流して歌う方法に変えて録音をし直しました。小六禮次郎先生の曲は先生ご自身も来られてのチェックで、部分に分けて何度も取り直しました。野村隊長に励まされつつ、やっと録音が終わったのが19時30分。もう外は暗くなっていました。

でも、CDが完成して送られてくるととてもうれしいものですね！ このCDは学校や公共団体などいろいろなところに配布されているそうなので、機会のある方はぜひ、聴いてみてください！ (事務局 菅尾 多美)

## 国体合唱団、CD録音！

5月29日、くらしき作陽大学の藤花楽堂で「晴れの国おかやま国体」式典音楽使用曲のCD録音が行われました。開催要項は「9時~19時、弁当2食付」という、いかにも過酷さを物語るもの。本当にたいへんでした。

吹奏楽隊は検証会と同じ岡山県警音楽隊とくらしき作陽大学吹奏楽団のみなさん、指揮も県警音楽隊の野村俊一隊長なので、息もぴったり、のはずが…。最初の録音をみんな

第57回岡山県合唱フェスティバルは、6月6日(日)岡山シンフォニーホールにて開催され、今年もたくさんのお出場団体ににぎわいました。もうおなじみになったブロック抽選形式。皆様のご感想はいかがでしょう？ ご意見をお寄せください。

第4回近藤指揮者賞は中村芳弘副理事長でした。「賞金でいっぱい楽譜を買おう~♪」とうれしそう顔の副理事長は根っからの合唱好きでした。

レセプションは矢内副理事長の名司会で笑いがいっぱい。また、近藤安会長から、この合唱フェスティバルの他県には例をみない歴史と、文化活動の支援として当初からご理解とご支援をいただいている山陽放送への謝辞が述べられ、会場全体が感慨深い思いに包まれました。ちょっぴりでもテレビに映る楽しみをくださったことを心の隅にとめていてください。

さて、今年も演奏時間をタイムオーバーした団体がいくつか…。年に1度の楽しいイベントにするために、ルールは守ってくださいね！

## 秋季合唱講習会

## 樋本 英一先生をお迎えして

日時：平成16年10月24日(日) 13:00~16:00

場所：山陽女子中学校・高等学校 上代記念館

受講料：高校生以下 800円(連盟加盟団体 500円)

大学・一般 1,500円(連盟加盟団体 1,000円)

※国体記念合唱団参加者は無料。

締切：10月16日(土) 合唱団クリニックは10月1日(金)

※各団体にお送りしている募集要項をお読みになってご応募ください。

樋本先生ファンの皆さま、たいへんお待たせしました！

樋本先生は各地の合唱コンクールで審査員としてたいへん人気のある合唱指揮の先生で、国内外で活躍されています。今回の講習会では、国体曲や唱歌などでの歌唱指導、合唱団クリニックなどもりだくさんの内容を企画しております。国体合唱団に応募されている方もそうでない方も、ぜひご参加ください。講習会に参加したことがないわ、という方は思い切って最初の一步！

きっと「歌うってこんなに楽しい！」と改めて実感されるでしょう。

# 岡山少年少女合唱団 全日本ジュニアコーラス・フェスティバル物語2004

この夏、7年ぶり2度目のジュニアコーラス・フェスティバルに参加してきました。皆、よく頑張りました！感動しました！燃えました…？この中でも特に事務的なことから保護者会との打ち合わせ、そして団員をまとめて引率し…と、スタッフの佐野の熱い思いと頑張りには頭が下がりました。少し長いですが、この佐野の手記を読んでいただければ、私達がどれ程この大会を楽しみ？充実した2日間（3日目のディズニールランドも）をすごしたかが分かるかと思えます。

保護者の方の協力をいただき、たくさんの方々にお世話になり実現したこの大会。本当にありがとうございました。（団長 山下愛由子）



8/7(土) 11:30. 東京駅に着いた。ここからが本番、気合を入れ直して、子どもたちを連れて行かねば（といっても、実際に連れて行くのは、東急観光の方だが(´\_`)！東京駅構内をずんずん歩いて東武本線へ。班ごとに無事列車に乗り込み、ひとまずホッ。そして、会場のある新小岩駅で下車。しかし、ここからが大変だった。3日間分の大きなバッグを抱えたまま会場へ歩く。思いの外時間がかかり、子どもたちも少々バテ気味。バスにしとくんだった〜、後悔先に立たず。仕方ないので、がんばって歩いてもらった。

その日の天候が曇りて風あったのが不幸中の幸いだった。何とか会場へ。一足先に会場入りしていた山下先生と安本先生がさわやかに迎えてくれた。私達はヨレヨレ。時間もあまりないため、すぐさま荷物を持って客席へ。



荷物を置いたりトイレをすませたりしていると、あっという間に開会式。まずは各団体のパフォーマンス。私達は『桃太郎さん』と『国歌』を歌い「よろしくね！」と締めくくった。子どものテンションを心配していたが、疲れを感じさせず、がんばった！ますますの感触。後で、他団の方から「『桃太郎さん』はインパクトがあったわ〜！」と言われたのに気をよくして「この次参加できたら、もう少しひねりを入れてみよう。」と企んでいる。せっかく行くのだから楽しまなくちゃ！このとき隣の一角に次の日の主役『台北メール成功ジュニア』がいたのだが、全然気にとめていなかった。ああもったいない。その後、かの松下耕先生の生じて「世界に一つだけの花」を歌った。全員合唱もよかったが、松下先生のピアノで歌えるとはもう感動(´\_`)。来た甲斐があった。でも、まだまだこれから。そして『子どものためのアトリエ』へ…。桑原先生のアトリエは何でも400人ほど受講生がいるそう。人数に偏りがあり、事務局の方も大変だったと思われる。ホントお世話になりました。

さて、私達は練習会場の小ホール客席中央の最前列を陣取った（というか、他の団体の方がなかなか入って来ず、勝手にさっさと座ってしまった）。桑原先生は、体の使い方から楽譜の見方・曲の分析など、やさしく細かく指導してくださいました。私も安本先生もどう見ても子どもには見えないだろうが、子どもたちに交じって一緒に歌った。休憩時間に疲れ気味の子どもたちに“喝”を入れ、貴重な『アトリエ』の時間を満喫した。子どもたちも充実していたらうが、私達にとっても普段の指導を振り返るいい機会でもあった。2時間ほどのレッスンがあったという間に終わった。

そして発表タイム。ジェニファー・タム教室から始まった。中国語の詩でしかも8声部。むすかしそう。本来は指揮者も4人いるそう。今回は3人で、それを歌っているのは3団体。「台北」は中国語の詩だからいいとして「緒方少年少女」と「広島少年合唱隊」には敬意を表す。よく歌ったなあ。

次は、松下耕教室。基本はア・カベラだが時折りローダーが入り、とてもさわやかで素敵な曲。山下団長はこのアトリエを聴講していた

が、松下先生の曲への想いに涙が出たそう。子どもたちの中にも、この曲をしてみたくなくなった子もいたようだ。「歌ってみたい！」と思えるのも子どもが意欲的になってきた証拠。来てよかった。松下作品に挑戦してみるのもいいかなあ。

いよいよ我ら桑原妙子教室の発表。あまりの人数の多さに1組2組と分かれて、2曲ずつ歌った。4曲練習していったのに残念。それでも、子どもたちは元気にステージが上がっていった。普段味わうことのできない大合唱。大勢の仲間たちと一緒に歌えて満足だったよ。いい顔をして客席に戻って来た。これだけでもすごくすばらしい体験なのだが、さすがは全日本ジュニアコーラス・フェスティバル。これだけでは終わらない。

アトリエの後は成田和夫先生の「ひげゴリラとたのしく歌おう！」のコーナー。普段控えめな(?)うちの子どもたちが、ひげゴリラ先生のおもしろさにぐんぐん引き込まれていった。音楽ってスゴイ!!音楽っていろんな要素があるって改めて思った。ステージと会場とで結構距離があったのに一体となって楽しめた(子どもより私の方が喜んでいただような気がするが…)。そうこうしている間に1日目が終わってしまった。なんだかもったいない。明日はいよいよ演奏。早く帰って寝よう!



8/8(日) いよいよメインの日。この日のために特別練習もしたし、話し合いもしてきた。今日は荷物をホテルに置いて、心も体も身軽に会場へと向かった。昨日の反省を生かしバスで会場へ…。(昨日の帰りも当然バスでした。)私の方は本体と離れてオープニングに出る子ども2人とリハーサルへ。おっ、プラカードを持っている台北の青年がっこいいぞ☆ 衣装もステキ☆ と思っている間に21団体が勢揃い!♪司会のお姉さんステキ♪ あか抜けているわあ。歌も上手!歌のお姉さんなのかな?なんて思っていると、オープニングが始まった。会場いっぱいの全員合唱。気持ちいいなあ。この一体感がいいよね。オープニングも終わり、ここで日台交流せねば!とばかり、先程の台北の青年たちに子どもと一緒に「ニハオ!」と声をかけた。さわやかな青年たちだった。「がんばってください!」とお互い日本語で声をかけ合い、みんなで握手して別れた。よく考えたら私の年の半分くらい若者だよ。おいおい…。気持ちは高校生なんだけどなあ。なんて思っているうちプログラムはどんどん進み、4番目の韓国・ソムオリ二。衣装のチマチヨゴリもステキ。楽器も踊りも、もちろん歌も!すっかり目を奪われてしまった。さすが招待合唱団。すばらしい。うちの子どもたちもソムオリ二は心に残ったようだ。あっという間にお昼になり、いよいよ私たちの出番。受付に集合し、プラカードを持った誘導係の大学生の方に誘導してもらい、ずんずん進んでいった。ちょっとびりコンクールのような雰囲気。リハーサルも済み本番目前。

子どもたちの緊張をほぐしたり、リハで山下団長から注意されたことの確認をしたりしたが、ここ一番で力が発揮できるような声かけてどんなのだろう。相手は子どもなので指導者の声かけは重要になる。そのことも改めて感じた。がんばらないとな。そして、演奏が始まった(私は譜めくり)。リハで注意された部分もクリアしていい感じ。みんなしっかり歌っているぞ！って思いながら子どもたちと一緒に舞台上に立っていることの幸せを感じていた。演奏終了。子どもたちの満足げな表情から歌い切ったことがうかがえる。今大会出発直前に、理事長である上月先生に「練習以上の力はないから、練習の力が出せるようにがんばってください」とのメッセージをいただいていた。その通り急いいい声なんて出るわけない。今日の子どもたちは、上月先生のおっしゃったとおり、自分たちの持っている力を出し切っていた。



さすがが良かった。当然、未熟な部分はあるし、これからの課題はたくさんあるが満足できた。25人が一体となって歌えたから…。合唱ってすばらしい。

再び会場へ。その後『台北メール成功ジュニア』に会場中が魅せられる。民族衣装的なベストを着て現れた彼ら。おっ、なんか姿勢がよくてきれいだぞ！と思っていたのも束の間、まずは

『Kyrrie』でカウンターパンチ。うつくしい…。ため息。うっとりしていたら、次は茶目っ気たっぷりのコミカルな動きの入った曲で会場を圧倒。一瞬にして会場は『メール成功ジュニア』のコンサート会場と化した。そして最後はしっかりと『見上げてごらん夜の星を』。もう完全にノックダウン。少年少女、いや少女の心をつかんで離さない。「先生！ティンカーベルが飛んだ☆」と初恋ではなからうかと思われる発言も飛び出した。いやはや。さすがにティンカーベルは飛ばなかったけれど、私の心もつかんでいったよ。すばらしい！アイドル誕

生の瞬間を見たようだった。その後、彼らが記念撮影をしているのを遠巻きに見ている少女たちの姿が…(それを知っているということは…そうです。私も見に行きました☆)。係の方が写真屋さんか気が遣ってくださって大撮影会が行われました。みんな熱狂していたな～。歌うときにそれくらい表現してくれたら…なんて思いながら会場に戻った。

しかし、どうしてこんなにも多くの人たち(少女もオバサンも)を魅了したのか…。ただ感動に浸れないのは年のせいかなあ。私なりに分析してみると…。まず、①姿勢のよさ。立っている姿がうつくしい。そして、②清潔感。制服もすっきり着こなし、さわやか！そして何より③声のすばらしさ。よく訓練されてまとまってお、ホントうつくしい。乱れるスキもなかった。『Kyrrie』のすばらしさ。ホントにうっとり。そして、④表現力。今回はコミカルな動きを見事に表現し、とにかく楽しませてくれた。高校生のお兄ちゃんたちが茶目っ気たっぷりに歌い踊る。⑤曲の構成も二クイ！宗教曲で「おっ！」と思わせ、コミカルな曲で盛り上げ、最後に日本語で『見上げてごらん夜の星を』をしっとりとして歌い上げる。気がつけば会場中をとりこにしていた。何を勘違いしたかサインをもらっている子もいたけど(いやいや、普通の人だよ)、さすがにミーハーな私もそこまでは。しかし、台北に行きたくなった(笑)。台北の後は、我が国にも熱病に浮かされていた人も多かった。

今大会を通して凝縮されたすばらしい合唱体験をした。子どもたちだけでなく私も。私たち合唱団が目指している「素直な発声」をこれからも大切に、「素直な心」を大切にしていきたい。そして、子どもたちが合唱って、音楽って楽しい！と感じるためには、私達指導者も合唱、音楽を楽しまなくちゃ！この2日間、たうぶりどっぶり合唱に浸らせていただいた(なかなか日々の生活に追われてそうはいかないのだけれど)。多くの思い出と、自己の振り返りをさせてくれたこの大会に、そして、お世話になった多くの方々に感謝！！来年も行きたいよ～！！

(佐野和貴子)

### 第27回全日本おかあさんコーラス ＜中国支部岡山大会＞

7月4日(日)岡山市民文化ホールにて、審査員には広島県合唱連盟副理事長門野光伸先生、長谷川冴子先生、岡崎順子先生、近藤安个会長、上月明理事長を迎えて開催されました。

長谷川冴子先生からは「音に対してぜひいたくになりましょう。声帯に負担をかけない発声を！」と総評がありました。

昨年より上手になっている合唱団が多く、聴いていてとてもうれしかったです。来年の全国大会出場を目指してがんばってくださいね！

#### ＜ひまわり賞＞

- コールピクルス
- 大高小学校育友会コーラスクラブ
- 女声合唱団岡山なでしこ ☆全国推薦
- コールあまくさ
- コールたかはし

#### ＜大会賞＞

- コールみまさか
- コールサファイア
- 玉野市民女声合唱団
- コーラスあじさい
- コール・ココ
- ポリ・ティューン ☆あさひ賞
- 津山女声コーラス水曜会
- いずみの森合唱団

### 第57回岡山県合唱コンクール

8月8日(日)岡山市民文化ホールにて、審査員には全日本合唱連盟名誉会長 佐藤陽三先生、本山秀毅先生、高橋昌子先生、近藤安个会長、上月明理事長を迎えて開催されました。

佐藤陽三先生の総評では「全国レベルから比べると岡山の合唱のレベルは低い。」ときつ～い一言が。でも、真摯にがんばっている合唱団はたくさんあります！連盟の講習会もすばらしい先生をお迎えしていますので、是非ご参加くださり各団のレベルアップにお役立てください。


		賞	中国大会	
中学校	同声	総社東中学校合唱部グリーン	銅	
		高梁市立高梁中学校音楽部	金	○
		岡山市立上道中学校合唱部	銀	○
中学校	混声	総社西中学校コーラス部	金	○
		総社市立総社中学校合唱団	銀	
高等学校	A	倉敷青陵高等学校コーラス部	銀	
		高梁高等学校コーラス部	金	○
		山陽女子高等学校合唱部	銅	
	B	総社高等学校音楽部	銀	○
		岡山城東高等学校合唱部	金	○
一般	A	コール・ゆうぶんげん	銀	○
		レディースアンサンブル	銀	
	B	J-dur	銀	
		女声合唱団 萌え木	銀	○
C	合唱団こぶ	銀	○	
	eins	銅	系賀賞	

# 理事会レポート

8月19日(木)午後6時30分より、岡山県生涯学習センター美術室にて

- 第57回岡山県合唱コンクールの反省(入場者数383名)
  - 進行部 ・スタッフが減ってしまい、なんとか対応できた。
  - 会場部 ・約50部プログラムが不足、来年は1000部印刷?
    - ・ハンカチなど落し物が多かった。
    - ・ドア係りを2人増やした。
  - 審査部 ・NHK コンとの関係で楽譜の到着が遅く気をもんだ。
    - ・個別講評の1団体3分は短い。
  - 接待部 ・特に問題はなかった。
  - 全体 ・中学部門が遅れたが、時間通りに終わった。
    - ・ビデオの撮影は事前にアナウンスで注意する。
    - ・審査中は各団体がエール交換をして楽しかった。
  - 個別講評 ・3分は短い。
    - ・講評内容を録音させて欲しい。
    - ・各団にアンケートをとってみる。
- 第58回岡山県合唱コンクールの開催要項について
  - C部門の存廃の是非を議論するには時期尚早。
    - 中高の非加盟団体にも要綱を送るなどのPRに努める。
  - 開催期日は8月中下旬は代表者会議でも高校以外の要望が強かったため、次回以降は8月中旬を予定する。
  - 会場は、58回は17.8.21 倉敷市玉島文化センターで確保済。59回はシンフォニーの確保を目指す。
- 岡山県文化連盟(仮称)設立準備会への参加について
  - 県市町村及び市町村文化協会、県域を対象とする文化連盟24団体により、岡山県文化連盟を発足させる。岡山県の文化振興のための組織。平成22年の国民文化祭内定を受けて、その実施の核となるほか、将来的には県民文化祭実行の受託、県文化交流会館の運営を受託する見通し。

## ぴよぴよ ひよこ通信



平成16年度予定行事

9/26(日) 国体記念合唱団結団式

10/24(日) 秋季合唱講習会

## ハーモニーの取材協力 ありがとうございました。

合唱フェスティバルと平行して、ハーモニーの「合唱日本列島」取材が行われました。各合唱団へ編集の深川馨子さんをご案内するかがたがた、練習を見学し、先生や団員の方からいろいろなお話を聞くことができ、たいへん勉強になるとともに、私にとっても感動の「旅」となりました。お世話になったみなさま、本当にありがとうございました。

「ロータスにはいつもつら～い仕事がまわってくるんです。」とロータスメンがこぼしていたと深川さんから聞きました。顔で笑って心で泣いて、いやな顔ひとつせず引き受けてくれて、フェスティバルの打ち上げでは進んで盛り上げ役を買ってくれる、心優しきロータスメンに感謝を!

この度の経験で、井の中の蛙だったと反省しました。井戸からは脱出して東山峠の池に行けたかも!でも、実はそのへんの水溜りだったりして…。せめて渋川の海は見てみたいので、今後ともみなさまのご指導をよろしくお願いいたします。けろけろ。(筈尾 多美)

~~~~~  
**編集後記 (^o^)**  
 次号の発行：1月中旬 ⇒ 原稿締め切り：12/15  
 とりためたデジカメの写真を操作ミスで初期化してしまい、全部なくなっていました。号泣。(T\_T)  
 しかし、なんとか完成しほっとしています。  
 加盟合唱団の動向はなかなか事務局には情報が入ってきません。倉敷少年少女合唱団の「ニュージーランド演奏旅行」を逃してしまったのは、返す返すも残念でした。いいニュースがあったら、遠慮せずTuttiで発表してください! そのための「Tutti」です!  
 投稿のあて先は編集局へ!  
 〒703-8204  
 岡山市雄町487-1 筈尾 多美  
 E-mail : [tamicchi@palette.plala.or.jp](mailto:tamicchi@palette.plala.or.jp)  
 FAX : 086-279-8211  
 ~~~~~

## コンサートのごあんない

…みんなできてね!

**第2回おかやま県民文化祭分野別フェスティバル  
2004 JOINT CONCERT  
歌重風月**

**とき** 10月30日(土) 開演 18:30  
**ところ** 岡山市民会館  
**曲目** 合同演奏 「わがふるき日のうた」 他  
**入場料** 510円(当日 710円)  
**コメント** 連盟加盟の男声合唱団3団体(コール・ロータス、倉敷男声合唱団、メンネルコール“i”)による合同演奏会です。  
**問い合わせ** 090-5698-6362 (江角)

**15周年記念  
コール・ココ 2ndコンサート**

**とき** 10月31日(日) 開演 14:00  
**ところ** 岡山市立市民文化ホール  
**曲目** I 唱歌メドレー II ゴスペルにチャレンジ!  
 III オペラ「愛の妙薬」ハイライト  
 IV 「光る砂漠」より  
**入場料** 無料  
**問い合わせ** 086-255-8083 (石田)

**岡山市民合唱団 鷺羽  
第33回定期演奏会**

**とき** 11月7日(日) 開演 15:00  
**ところ** 岡山シンフォニーホール 大ホール  
**曲目** I Motett集 II さだまさし作品集  
 III ぼくも私も名指揮者  
 IV 『智恵子抄』三章 現代作曲家初演シリーズ Vol.4  
**入場料** 1500円  
 (内、10円は第7回世界合唱シンポジウムに寄付)  
**問い合わせ** 086-282-2446 (田辺)